

第3回自作教材教具展 on 校内 Blog

第3回自作教材教具展（平成21年6月6日～19日）が、校内 Blog 上で行われましたので紹介します。



くじ引きマシン

スイッチを押すと・・・
ジャカジャカジャカ・・・・・・・・・・・・・・・・・・
スイッチを押すと・・・
どこかに止まります。何が当たるかお楽しみ。



ボール飛ばしマシン（パワーアップバージョン）

あおば学級の種目競技で使用したボール飛ばしマシンですが、これまでのボール飛ばしマシンよりも格段に威力、飛距離、精度を上げてみました。

アームの長さを約30センチアップし、発射角を20度ほど後方へ倒しました（仰角が大きくなり、弾道も高い軌跡を描きます）。またアームの素材として、しなやかな塩ビ管を使い、ゴム自体もシリコンチューブに変えています。





手筒花火風クラッカー

キャンプのスタンプの出し物に使った手筒花火風クラッカーです。あまり大きな音が出ないので安全に使えます。何本か同時に発射するとけっこう見ごたえあります。



パクパクする犬のぬいぐるみ

「動物と遊ぶ会」の事前学習で使用しました。スタイロフォームという断熱材として使用する建築用発砲スチロールを削って骨組みを作り、フェルト布を縫い合わせて作った自作のぬいぐるみです。モデルはラブラドルのレンちゃんとベルちゃんです。口がパクパクできるので餌を食べさせることができます。



大きな中国独楽

キャンプの出し物で使いました。ちょっと大きいですが、回っている様子がわかり、パーティーグッズとして使えます。



ゴロゴロマシンと氷絵の具

天井から滑車を下げ、段ボールとビニールで作った舟（畳1枚くらいあります）を吊るします。



滑車は天井の石膏パネルを固定したねじにヒートンを差し込みます。



また、安全配慮から角を丸くし、さらに発砲スチロールが固定してあります。この状態に持ち手の紐、鈴などを取り付ければセッティングOKです。さらに水彩絵の具を、球形の製氷機に入れ絵の具ボールを作ります。（4～5色あるとよい）舟に模造紙をはりつけ（霧吹きで湿らせればはりつきます）、絵の具ボールやビー玉を転がすと、ランダムに軌跡が描ける補助具の完成です。



ぐるぐるお絵かきマシン（車いす用）

手作りろくろを縦に回転させ、車いすに座った状態でも描線を描けるようにしました。手元からの距離があるため、柄の部分に「ぐにやぐにや棒」がついています。



ぐるぐるお絵かきマシーン（卓上用）

薄型の手作りロクロに円形の画用紙を固定した状態で回転させ、吊り下げた柄を操作すると簡単に渦巻きが描けます。簡単な操作に加え、みるみる描けていく描線の軌跡が興味を引き、子供の主体的な活動を引き出すことができます。



お子様ランチの型はめ

あおば学級の「みんなでランチ」に向けての事前学習で使用しました。メニューの絵はアクリル絵の具でできるだけリアルになるように写真を参考に描きました。実物大の食べ物の形がそのまま型はめになっているのでマッチング教材としても使えます。



ねこバス

運動会で登場したねこバスを、少しコンパクトにして、子どもが乗れるようになりました。キャスターカーを土台にして、顔やしっぽをダンボールで作ってあります。中にクッションチェアが置いてあるので、そこに座れます・・・一人乗りです。夢のねこバスに乗って、出かけましょう。